

今年も残り二ヵ月ほどになりました。お墓と草むしりを通じて、多くの出会いがありました。引き続きお役に立てるよう励んで参ります。



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を...

中谷石材株式会社

〒761-0121

高松市牟礼町牟礼3766-1

電話 087-845-5006

1、あの暑かった夏もようやく終わり、秋の風が心地よく感じられる季節になりました。美味しいものがいっぱいの秋を楽しみましょう。



第65期『下期経営方針発表会』を開催しました



9月27日(土)、『第65期 下期経営方針発表会』を開催いたしました。今回は初心に立ち返り、当社配送センター2階の会議室を会場に、全社員が一堂に会しての実施となりました。この会場での開催は、じつに24年ぶりとなります。当日は社長をはじめ、各グループリーダーより、残る今期の経営方針についての発表が行われました。改めて、社員全員で会社全体の方向性を共有する貴重な機会になりました。

経営発表会を終えて

9月末、社内にて半期を締めくくる「下期経営方針発表会」が行われました。今回は、長年取り組んできた「会社の体質改善」を最初に始めた場所での開催ということもあり、まさに原点に立ち返るような気持ちになりました。数字の報告だけでなく、社員一人ひとりの表情や雰囲気からも前向きな空気が伝わってきて、会場全体が程よい緊張感に包まれていました。

今回も、特に印象的だったのは発表する社員の姿勢の変化です。思うように結果が出なかった部門であっても、現状をしっかりと受け止め、見つめ直し、失敗を恐れずに次に向かおうとする前向きな姿勢が伝わってきました。以前なら報告の場に緊張した面持ちで臨んでいた社員が、堂々と発表していました。

人の個性はそれぞれですから、仕事に慎重な人もいれば、変化よりも現状維持を選びがちな人もいます。そうした仲間をどう引っ張っていくかが、これからの課題です。しかし、「前を行く人が支え、変化が苦手な人を助け

る」—そんな温かい社風が、少しずつ社内において根づいてきているように感じています。嬉しいことです。

お客様との関係においては、時代の変化に伴う新たな課題も生まれています。例えば「高齢のお客様からのご依頼が、ご家族の判断で後日キャンセルになるようなケースも報告されています。そうした状況でも、私たちは常に誠実な対応を心掛けて、「あなたに頼んでよかった」と思っていたいただけるような仕事を目指していきます。

草むしりと石材を柱に！

久米山墓地公園『やすらぎの杜』については、以前は手入れが行き届いていなかった区画も更に整備を進めています。「きれいになって気持ちがいいね」と、うれしいお声もいただいておりますが、これからも、安心してお参りしていただける心安らぐ墓所を目指して取り組みます。

中谷石材は、草むしりと石材から成る「グリーンメモリー事業」を柱に、これからも明るく前向きに歩みを進めていきます。

社長 中谷明生



「墓石」を大切に供養しております

9月19日(金)、白蓮寺様のご協力のもと、「無縁墓」前にて今年の供養祭を執り行いました。

お墓は、長い年月を通じてご先祖をお祀りし、人々の祈りを受け継いできた大切な場所です。中谷石材では、墓じまいを終え、お客様からお預かりした墓石を白蓮寺様と阿弥陀寺に安置して、毎年一度、永代供養祭を行っています。

お預かりした墓石は、単に撤去して処分するのではなく、「脱魂式」(僧侶の読経の儀)を経て、故人の魂を丁寧に送り出さうと保管しています。私たちはご先祖や故人への感謝の心を忘れずに、これからも皆さまに代わって、祈りをつなぐお手伝いを続けてまいります。



白蓮寺様に安置されている「無縁墓」前にて



「墓じまい」のご相談にお応えしました お墓に関するご相談をお待ちしています！

現在は、帰省されたお孫さんと一緒に暮らしておられますが、「お墓の面倒まで見てもらうのは心苦しいので…」と、このたびの墓じまいを決められたとのことでした。ご相談いただきありがとうございます。これから、皆さまのお気持ちに寄り添いながら、少しでもお役に立てるよう努めてまいります。

K様は、弊社遠山のたつたひとりで草むしり事業を始めた当初からの、長くお付き合いくださいっているお客様です。その中から今回は、ご本人様のご了承をいただき、さぬき市在住のK様からご相談を受けたお墓じまいの事例をご紹介します。

こんにちは。中谷石材、墓石直販担当の田尾です。今月も新墓の建立や移設工事、そして墓じまいのお手伝いをさせていただきます。



田尾携帯
090-7624-5412

施工前



施工後



Q 「墓じまい」って、実際には何をするの？

A 墓石を撤去するなどして、使用していた区画を更地に戻し、墓地を管理者(自治体や寺院など)に返すことです。納めていた遺骨を、合葬墓や永代供養墓など、他へ移す必要も生じます。



必要書類のお手続きも、安心してお任せいただけます。

Q 「墓じまい」に必要な手続きは？

A 遺骨を他へ移す「改葬」許可は必ず必要です。お墓のある自治体から申請書入手して、墓地の管理者にも署名してもらうなどして提出します。必要書類は自治体で異なることもあり、自治体への確認をおすすめします。

脱魂式



お墓を撤去したあと、お骨は乾燥してから久米山墓地公園の納骨堂へ納めさせていただきます。真石も、阿弥陀寺様に移設して永代供養させていただきます。



お地蔵様の撤去

墓石の解体

お地蔵様は以前に移動されていた可能性があり、念のために地面を掘って確認しましたが、お骨は見つかりませんでした。



Q 抜魂した「真石」の 永代供養を続けるのはなぜですか？

A 真石は、長年にわたり祈りを受けてきたご家族の象徴です。お墓を墓じまいする際、多くの方は「遺骨の移動」や「永代供養先の決定」に意識が向きますが、実はもう一つ大切なのが墓石そのものへの感謝と供養と考えます。中谷石材では、墓じまい後にお預かりした真石を、故人やご先祖への感謝を込めて永代にわたりご供養しています。



草むしり.com 高松 「草むしり日記」 No.75

「剪定」に追われる季節を迎え、年末までは大忙しの日々です



「次回のご予約について」のお願い

お客様の庭を快適に守ること
—それが私たちの使命です。

お世話になっております。

私たちは、一度ご縁をいただいたお客様とは末長くお付き合いをさせていただき、お庭の維持管理を通して、快適な環境を守り続けていきたいと考えております。

「お客様のお庭を快適に守ること」—それが私たちの使命です。

おかげさまで、近年は新しいお客様も増えてまいりました。

そのため、繁忙期には日程が立て込み、以前からご利用いただいているお客様にお待ちいただくことや、急なご依頼にすぐお応えできないことがございました。長いお付き合いのお客様にもご不便をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

今後はこのようなことを防ぐためにも、訪問時に次回のご予約を事前にお取りいただくことで、お客様に最適な時期の作業を行うように努めてまいります。

つきましては、次回の日程のご予約にご協力くださいますようお願いいたします。何卒よろしくお願い申し上げます。

グリーンメモリー事業本部長
牟禮英則

ご利用ありがとうございます！

おかげさまで、お盆の忙しさが終わったあとも、たくさんのご依頼をいただいております。本当にありがとうございます。剪定のご依頼ラッシュに続き、いよいよ年末の繁忙期を迎えます。私たちは、現在の8チームから9チーム体制に増強して臨もうと張り切っています。最近はお客様からのご要望もさまざまに広がり、お引き受けする仕事の内容もますます多様になってまいりました。この9～10月に取り組んだ仕事の中から、その一部をご紹介します。

協力しながら
弛みがないように
張っていくのが大切！



チーム佐々木



防草シート張り

年々ご相談が増えているのは、防草シートの施工です。大切なのは、隙間ができないようにしっかりと張ること！猛暑の夏、炎天下では、シートの上がとても熱くて大変でした。涼しくなって助かった～。

剪定大好き！お任せください！

チーム今田



お墓参り代行

今年のお盆も、各チームがたくさんのお客様からお墓掃除などのご依頼をいただきました。誠にありがとうございます。

わがチームが「お墓参り代行」の担当を引き継がせていただいた墓所の写真です。これまで長く、目川さんが担当されていました。引き継ぎの際、お墓掃除やお花の用意や供え方を見せていただき、「お客様に代わって心を込めてお参りすることの大切さ」を教えてくださいました。

その丁寧で真摯な姿勢には、胸が熱くなりました。これからも、目川さんと同じ気持ちで、一件一件のお墓を大切にお守りしてまいります。



チーム畠山・中川



水路清掃

一つ一つ現場をこなすと自信と、スキルアップしていることを実感します。実践では時にイレギュラーが発生します。その度にチーム全体で考えて解決しています。結果、お客様が笑顔になられた時は最高の気持ちです。今後も挑戦して取り組んでいきます。是非ご依頼下さい。



*****働く仲間たちの楽しみは、ランチです！*****

「旨いもん食うだけがワシの楽しみや」という昼メシ至上主義のレジエントから「車運転しながらかき込むでえ」という猛者までいる中、うちがみんなの「草メシ」を覗いてきたでえ。

草むしりのメンバーにとってこの仕事のご褒美と言えばモチロン「お客様に喜んでいただけること」、では楽しみは？というところ『昼メシ』らしいんやけど...。そーいやみんな、どんな昼メシなんなんやろ。

草むしりのご褒美と言えば やっぱり昼メシ！

「あんたそれ、某公共放送のそのままやろが！」編集長にツッコまれ、草むしりメンバーにはウザがられるのは必至の中、メンバーの生息に迫って見たでえ。

『働く草むしりメンバーは腹が減る！今月の主役はやっぱり“草むしりで働く人のランチ”。草むしりの昼食クサメシを...』

「秋らしく、楽しい題材を」というリクエストに、うちが思いついたのがこれ！



こんにちは。
ようやく涼しい季節になりましたね。
こないだ、編集部からもらった

『愛妻弁当派』と 『外食派』

9月の某所、昼時を狙って草むしりの現場に潜入しました。

事前リサーチしたら、多くが「母ちゃんに怒られる」らしいわ。メンバーと一緒に紹介でけんのは残念やけど、どんな感じやろ。

なにに、愛妻弁当派と外食派の分かれるんやね、そらあーモチロン、愛妻弁当派に話を聴きてみよー。

すると、「うちは妻がつくってくれるけど、レンチンやで」、「夏場の食欲の無い時あるやろ、もっぱらうどんやそうめんや」、「前の晩飯の残り詰めるだけや」、「おにぎり2個だけや」。

ーえーと、そこで手作りおにぎりとスーパのお弁当を食べているのはどれ？

佐々木班の、「蒼き狼」と野〇くん。（恥ずかしいけん、名前は絶対NGなんやて。）



ー今日のお昼はどうしたん？

「今日は少し贅沢しちゃいました。」（何やら昨日、臨時収入が入ったんやて。良かったね、〇中くん）

お弁当を囲み、木陰で涼を取りもって和気あいあいとした雰囲気やね。

ーそや、みんな奥さんが作るゆうてたけど、感謝の気持ちは伝えとんかな。

「そんなん言うたこと無いわ」「ありがとうとは言わんなあ」って、なぬ：

ーそれやったら、何て言うん？

「いつも助かつとる」くらいは言うけど。

「わしはお代を渡しててからなあ」

：など様々。

ー他にはどうやろ？

「お礼と言うのかな、毎朝小さな声で『ありがとう』と、言うてる」

ひゃー！渋い。

「なかなか面と向かって言うわんけど、うちのが弁当をつくってくれるから毎日頑張るゆうことやな」。

ハイハイ、紙面でしっかりお伝えしていきます。ご馳走様！

て、あー、うちまだ昼メシ何も食べてない。そやそや、何かリクエストがあつたらまた言うてねえ。

ほんならまた！

蓮っ葉3世





永代供養墓

久米山墓地公園 やすらぎの杜 「永代供養墓合同慰霊祭」 9月18日(木)

第4回「やすらぎの杜」永代供養墓合同慰霊祭を執り行いました。平日にも関わらず、当日の慰霊祭には予想を大きく超えた30名ほどの遺族の方々のご参列いただき、厳かに神事を終えることができました。



そんなうれしい状況の中、このたびの合同慰

新墓の建立も 続いております

このところ、久米山墓地公園「やすらぎの杜」永代供養墓を、広告で知ったという方他に、「親戚から聞いて」「友人に勧められて」といったご紹介によるご購入が増えてまいりました。

みなさま、お世話になっております。



霊祭にもたくさんの方ご参加をいただきました。少しずつではありま

久米山墓地は現在、お世話係の大西さんと管理事務所の伏見さん、そしてわたしの三人で担当しております。墓地公園内の草木の手入れは、アルバイトの井内さんや草むしり事業部のみなさんにも協力してもらいながら、手すりの設置や水桶の修繕、ごみ処理の徹底なども含めて環境整備を続けています。

すが、地域の皆さまの間に周知が広がっていることをうれしく感じています。



久米山やすらぎの杜
杜主 吉見政晃

おかげさまで、利用者様からは気持ちよくお参りいただける公園墓地になったと、大変喜んでいただいております。私たちはこれからも、お客様のお声を大切にしながら、訪れるたびに心がやすらぐ墓地公園を目指して、丁寧に取り組んでまいります。



樹木葬

伏見さんの日報より

9月18日(木)。久米山墓地公園・永代供養墓の合同慰霊祭を行いました。

天気予報は午後から雨、天気急変に注意！となっておりまして、さすがに準備をしていると雨が降ったり止んだりし、慰霊祭の時間も雨が降ってしまいかも…と心配になりましたが、始まると晴天になって暑いくらいでした。

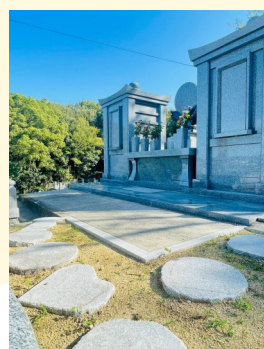
有難いことに天候も不安定の中を、前回よりもたくさんの方に参列して頂けました。

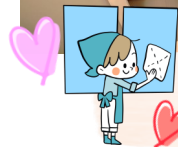
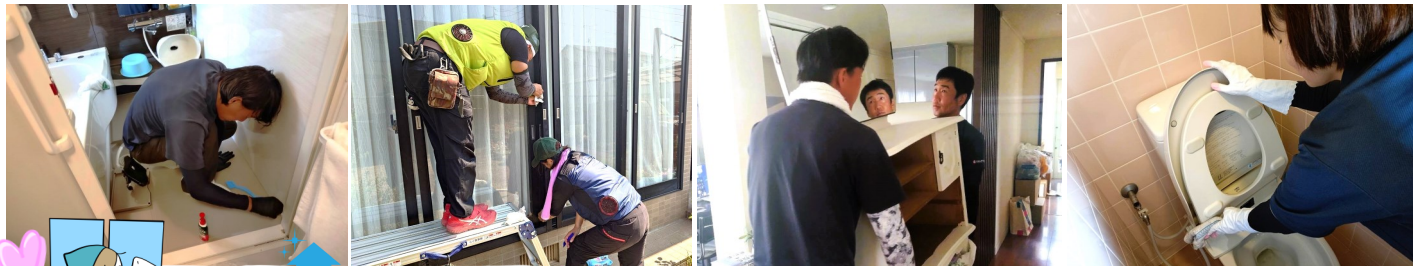
慰霊祭直前には永代供養墓と石のベンチの間に飛石を設置しました。石は以前開催していたふれあい祭りの飛び石作り体験コーナーで、お客様が製作したものです。慰霊祭に参加された方でも気づかれていないかな？と思います。飛石の中にはハートの形もあります。

ようやく涼しくなってお参りもしやすくなってきましたので、久米山にお参りに来られた後にちよつと永代供養墓まで足を延ばしてみてください。飛石を見ていただいたり、石のベンチに座って屋島を眺めていただきました。

久米山にお墓がない方でも、互恵便りを読んで気になったから…でも、理由は何でも結構です。どうぞ、近くに來られた際にお立ち寄り下さい。

合同慰霊祭は毎年春と秋のお彼岸前に行っております。次回3月の慰霊祭にも、たくさんの方のご参列をいただけますようお待ちしております。





ラク家事隊

年末前のお掃除のご予約はお早めに！

繰り返しの「ご利用
ありがとうございます」



こんにちは。
8月、あるリ
ピーターのお客様
様から草むし
りのご依頼をい
ただきました。暑い中での作業
になることをたいへん気にか
けてくださったのですが、「慣れ
ていますので！」と元気いっ
ぱい張り切って作業をさせて
いただきました。

暑い中でしたのに、休憩中
や作業が終わったあとには、お
客様がわざわざ現場まで出て
きてくださり、ほんのひととき
でしたが楽しくお話しする時
間を持つことができました。

お客様は定年後、ゴルフや釣
りなどさまざまな趣味を楽し
まれていたそうですが、80歳
まで続けておられたのが皐月
の盆栽だったそうです。

20年間の間には展覧会へも
出展され、何度も賞を受けら
れたそうです。出展のための交
通手段など、大変な思いをして
京都まで作品を運ばれたお話
や、独学で学ばれたところのご
苦労をお聞かせいただきました。

お話をお聞きしているだけで、
その時代の情景まで浮かん
でくるようで、とても楽しいひと
ときでした。



日本皐月協会賞
[小型部門]

展覧会で受賞された作品の
写真をパンフレットで見せ
いただき、「ぜひ互恵便りでご
紹介させていただき」とお願
いしたところ、快くご了承
いただきました。

疲れも吹き飛ばし褒美を

帰り際にはいつも、「豊永さん
の携帯番号、登録してあるから
ね」と笑顔で声をかけてくださ
います。その言葉をいただくた
びに、「また喜んでもらえるよ
うに頑張ろう！」と、疲れも吹
き飛ばし褒美をいただいた気
持ちになります。

いつも本当にありがとうございます。



ラク家事隊リーダー
豊永摩利子

お客様のご紹介

K町在住の、K様です。

事故に遭う前までは、ご自身で庭
木の手入れをされていたそう
です。しかし、ケガの影響で作業
が難しくなり、剪定か伐採か悩
んでおられました。
お子さんのことも考えて伐採を
決断され、光が差し込む明るい
庭になったと大変喜ばれていま
した。



before



after



10月「全社一斉環境整備」



今月取り組んだのは、草むしり
事業の拠点を移した、ひろい
配送センターの環境整備です。
まずは棚の上にあったたくさん
の道具を、一度すべて下ろす
ところからスタート！

この日は厳しい指導とチェック
もある中での実施でしたが、こ
うして整理整頓を重ねていく
ことで、みんな確実に
スキルアップしていま
す。社内の環境整備
は、どの部署も着実
に進んでいます。
よね？(笑)



今月の社長のコラム

お蔭さまで。

この夏は、特にどこへ出かけるでもなく、静かに過ぎていきました。体調のこともあり、外の暑さを避けて、ほとんど事務所で過ごす日が続きました。朝七時には家を出て、ゆっくり歩いて会社へ向かいます。短い時間ではありますが、気持ちがあつとして、私にとって一日の始まりを整える大切な時間です。

病を得て気づいた

日常のありがたさ

昨年、病を得てから、当たり前だったことがどれほど貴重だったかを思うようになりました。食事もお酒も控えるようになり、ビールの味もすっかり忘



飴玉にもいろんな種類があるのですね。
あ...ビールもそうでしたね。笑

れてしまいました(笑)。今は、水と飴玉が日々の楽しみです。以前のような賑やかな会食や出張はぐっと減りましたが、その代わりに、静かな時間の中で考えることが増えました。

食事は健康を考えて質素ですが、不思議と不満はありません。元々あまり食しません、肉を食べなくても、お酒を飲まなくても(こちらは晩酌していましたが)、体が動いて仕事ができることへの感謝が湧いてきます。体重が少し戻ると、身体が重く感じられます。何事も無理をせず、あるがままを受け入れるようになりました。歳を重ねて「できることが減る」というのは、周りの人たちへの感謝が増える機会なのかもしれません。

静かな時間から教わった感謝の心

週に一度の会議に顔を出して、社員たちが一生懸命に仕事に取り組んでいる明るい声を聞いていると、それだけで元気をもらえます。若い頃のような体力や勢いはなくても、「まだまだ負けてはいられない」と思うこ



とがありがたい。近頃は、そんな気持ちで一日を過ごしています。

穏やかな日々と思うこと

穏やかな日々は、端から見ると退屈に思えるかもしれませんが。しかし、慌ただしく過ごしていたときは少し違った景色が見えるようになりました。大きなことはできなくても、毎朝自分の足で歩いて出社し、元気な社員の姿を見られること。それが、今の私にとって一番うれしいことです。

今日もこうして働けることに感謝をしながら、明日もまた、淡々と仕事に向き合いたいと思っています。ありがとうございます。

社長 中谷明生



38年ぶりに訪れた久米山墓地で、ご自分の区画がわからなくなり困っていらっしゃったお客様のために、ネームプレートを設置していたお世話係の大西さん。この日も、駐車場で迷われていたお客様に声掛けをして、お墓までご案内していました。

久米山墓地公園 やすらぎの杜



〒761-0312 高松市東山崎町1098
電話 087-847-4939

墓石営業担当 090-7624-5412(田尾)



草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144

株式会社 草むしり岡山

本社 〒705-0015 岡山県備前市皇田670-1
直通携帯 090-4975-6349(朝倉)



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を...

中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



やすらぎの杜



互恵便りQR



中谷石材HP